

カニクイザル繁殖用妊娠個体管理システム 一式
(搬入、据付、配線、配管、調整を含む)

仕 様 書

令和6年11月
国立大学法人滋賀医科大学
会計課契約係
TEL:077-548-2036

I.仕様書概要説明

1.調達の背景及び目的

本学で実施される研究計画に、東京慈恵会医科大学と自治医科大学の共同研究グループが調製したブタの胎仔腎臓（ガラス化凍結保存されたものを本学で融解）を本学のカニクイザル胎仔に移植後、ブタ腎臓がカニクイザル胎仔組織と繋がり、尿を作り出せるか、確認することを目的としている動物実験を想定している。

本実験では、ブタの胎仔腎臓をカニクイザル胎仔に移植後、ブタ腎臓がカニクイザル胎仔組織と繋がり、尿を作り出せるか確認するために妊娠中のカニクイザルを被検体として集中管理し、同時に胎仔の早期盤出に対処する必要がある。また、帝王切開処置より以前あるいは帝王切開後の新生仔は移植臓器の機能維持も含め、人工哺育下での管理が必須となっている。そこで今回、妊娠継続中のカニクイザルならびにその胎仔が 24 時間監視可能で、産出後のカニクイザル新生仔をシームレスに管理可能な飼育システムを調達することとした。

2.調達物品名

カニクイザル繁殖用妊娠個体管理システム 一式
(搬入、据付、配線、配管、調整を含む)

3.技術的要件の概要

- (1) 本調達物品に係る性能、機能及び技術（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は、「II.調達物品に備えるべき技術的要件」に示すとおりである。
- (2) 技術的要件は、すべて必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は、本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学動物生命科学研究センター設備技術審査職員において、入札機器に係る技術仕様書、その他の入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

4.その他

(1) 仕様に関する留意事項

- ①入札機器は、原則として入札時点で製品化されていること。入札時点で製品化されていない機器によって応札する場合には、技術的要件を満たすことの証明及び納入期限までに製品化され納入できることを保証する資料及び確約書等を提出すること。

(2) 提案に関する留意事項

- ①提案に関しては、提案する機器が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに資料を添付する等して具体的かつ分かり易く記載すること。従って、本仕様書の技術的要件に対して、単に「はい、できます。」「はい、提案します。」といった回答の提案書であるため、評価が困難であると調達側が判断した場合は、技術的要件を満たしていない資料とみなし不合格とするので十分に留意して作成すること。
- ②提出資料等に関する照会先を明記すること。

③提案された内容等について、問い合わせやヒアリングを行う場合があるので、誠実に対応すること。

(3) 導入に関する留意事項

①導入スケジュールについては、本学と協議しその指示に従うこと。

②搬入、据付、配線、配管、調整に要するすべての費用は、本調達に含む。

II. 調達物品に備えるべき技術的要件

(性能、機能に関する要件)

断りのない限り、複数の機器に対する要件は、1式につき以下の要件を満たすこと。

カニクイザル妊娠個体管理システム 1式に関し、以下の要件を満たすこと。

- 1 救出ケージ本体(飼育ケージおよび動作装置部) 2台ならびに動作制御監視装置操作盤 1台
 - 1-1 本製品の製作に際しては SUS304 またはそれに準ずる SUS 鋼材を選択すること。
本製品を構成する飼育装置部分でセンサー、モーター、コンベアベルトなど材質としてステンレスを選択不可能な部品はこの限りではない。
 - 1-2 既存カニクイザル飼育ケージ W540×D850×H840mm を簡単に脱着できる構造であること。
 - 1-3 排泄物と子ザルを自動的に区別し、子ザルは保温スペースへ自動的に送られ、排泄物は装置の後方へ送られ排出される機能を有すること。
 - 1-4 子ザルが生まれ保護スペースの方へ送られた場合、自動的に所定のメールアドレスへ通知が行くこと。
 - 1-5 動作制御操作盤は最大 2 台の本体装置をコントロールできること。
 - 1-6 救出ケージ本体は、日常的な洗浄作業に耐えうる防水構造を持っていること。
 - 1-7 本学動物生命科学研究センターの RCALS 情報管理システムに連動しシステム内に通知が表示され、またメール発信のログが残されること。
 - 1-8 個体の飼育状況は RCALS 情報管理システムに連動し、情報端末からの確認が可能で、システム内に一定期間保存されること。

- 2 カニクイザル新生仔管理用 ICU 1台
 - 2-1 ケージ部はステンレス SUS304 製であること。
 - 2-2 ステンレス SUS304 製の本体を載せることができる専用ラックが装備されてこと。
 - 2-3 空気の循環ルート内に任意に ON/OFF できる殺菌ランプが装備されていること。
 - 2-4 外部(酸素ポンプ、酸素濃縮器)から供給される酸素を 1%刻みで濃度設定することができること。
 - 2-5 ヒーターが内蔵されており環境温度から 1 度刻みで加温設定ができること。
 - 2-6 ICU 本体部の寸法は、W645×H781×D719mm 以下であること。

(性能、機能以外の要件)

1.設置条件等

- (1) 本学動物生命科学研究センター3階332飼育室内の、動物生命科学研究センター職員が指定する場所へ設置し、電源、ネットワーク、給水を接続すること。
- (2) 機器製造の進捗状況を本学担当者に連絡し、設置の際には日時・搬入経路等を必ず本学担当者と調整すること。
- (3) 設置に関しては本学担当者との念入りな打ち合わせをし、本施設の運営に支障をきたさない設置方法をとること。
- (4) 施設に損傷を与えないよう十分な注意を払うよう務め、必要に応じ搬入経路に養生を施すこと。大学施設に損傷を与えた場合には、供給者の責任において原状回復すること。なお、納入の際には供給者が必ず立ち会うこと。
- (5) 本施設に物品を搬入・設置の際には本施設の飼育室入室資格を持つ者1名が常時立ち会うこと。なお、これに要する費用は、本調達に含まれる。

2.保守体制等

- (1) 本設備の修理、部品供給、その他アフターサービス、メンテナンスに対しては12時間以内に現地にて対処すること。
- (2) 本学から100km圏内に対応できる拠点があること。
- (3) 導入後、1年以内に通常の使用により故障が生じた場合は、無償で修理すること。

3.その他

- (1) 製造に必要な機器等及び消耗品については受注者側で負担すること。
- (2) 製造に当たり不明な点がある場合は、本学担当者に確認すること。
- (3) 契約上の詳細は、本学が定めた契約規程及び契約基準によるほか、明記なき事項については、双方協議して定めるものとする。